

令和2年度第4四半期景況調査〔1月～3月期〕報告

由布市商工会

I : 調査要領

1. 調査概要

- 1) 調査期間 : 令和3年1月～令和3年3月
- 2) 対象企業数 : 由布市商工会管内15事業所
- 3) 調査方法 : 経営指導員によるヒアリング調査

2. ヒアリング事業所の地区別内訳

地区別	庄内	挾間	湯布院
事業所数	5	5	5

3. 業種別内訳

業種	建設	製造	小売	サービス
事業所数	2	3	5	5

※調査対象事業所数が少ないため、全事業所での報告とします。

内容はD I 値のみ報告いたします。

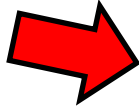
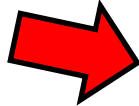
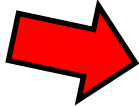

※D I (前年同期比) は、売上額(完成工事額)・客数(受注工事額)・資金繰り・採算について増加(上昇、好転)事業所から減少(低下・悪化)の事業所割合を差し引いた値です。

(+の場合は「好転」、▲の場合は「悪化」となります。






II : 管内景況判断

1. 令和3年1月～3月調査分

1) 令和3年1月～3月景況判断

項目	売上高 完成工事高	客数 受注工事数	資金繰り	採算
景況判断				
D I 値	▲60.0%	▲64.3%	▲41.7%	▲84.6%

2) 令和3年4月～6月の景況見通し

項目	売上高 完成工事高	客数 受注工事数	資金繰り	採算	業況
景況判断					
D I 値	▲7.7%	▲7.7%	▲27.3%	0.0%	▲58.3%

3) 設備投資計画

① 設備投資計画の有無

設備投資計画	すでに実施	ある	なし
事業所数	1	2	12

② 設備投資内容

店舗修繕（小売業）、サービス設備等（サービス業）

4) 現在直面している経営上の課題：上位3件（複数回答あり）

順位	問題点	事業所数
1位	需要の停滞	6
2位	従業員の確保難	6
3位	大型店の進出	3

5) 業況判断の背景として事業所が感じていること

・新型コロナウイルスの影響により湯布院町内の卸売先の業況も悪化し販売量が減少している。
・昨年に比べて、今は順当に民間から仕事の注文が入っている。
・コロナの影響は、限定的である。業況としては、例年とさほど変わらない。
・新型コロナの影響が長引いている。資金繰りに苦慮している。
・コロナ禍でも、前年同期に比べると、安定した。車検台数、車両販売があり、新たな事業参入（REDOX施行等）もあり、顧客のニーズに沿うサービスを提供出来、売上確保に繋がっていると感じています。
・車を持っている人は大型店へ行く。人口減で高齢の方が少なくなっている。
・お客様の高齢化が進み新しい技術開発を考えなくてはならない。
・GOTOトラベルの停止にともない1月、2月は特に観光客が減少した。
・緊急事態宣言の影響で、大幅に来客が減少した。3月後半は、宣言解除による来客を見込んでいる。
・緊急事態宣言の影響で、福岡方面の客のキャンセルが続いた。